

お客様訪問  
環境機器  
EMS導入



# 安全運転意識のさらなる高まり が、環境負荷軽減につながる

安全運転チャレンジで無事故無違反を達成するなど、EMS機器導入で目に見える形でドライバーの安全意識が根付くジャス。100台を超えるEMS機器導入車の安全運行は、環境負荷軽減に大きく貢献しています。安全で環境に優しく、さらに高品質な輸送への取り組みは、長年の実績で培ったお客様との絆をよりいっそう深めることになるでしょう。

お話を  
くださった方

福島県郡山市 **株式会社ジャス**

取締役会長 **本田 繁氏** 代表取締役社長 **佐藤美通氏** 取締役総務部長 **菊地喜裕氏**

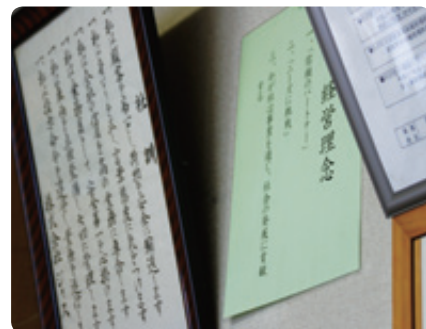
## 広大な県内の物流を すべて自社便で担う

ジャスのある福島県は北海道、岩手県に続く日本で3番目に広い面積を有しています。その広さは東京都（23区以外も含む）の約6倍、会津地域だけでも2.4倍もあります。先代の佐藤譲氏が「どこよりも早く」をモットーに軽貨物で同社を創業した当初は、県内

の物流に関しては午前中に預かった荷物は当日に配達していました。

軽車両を含め、2トン、4トン、大型と114台の車両を所有する現在は、医薬品や通販の商品を中心にすべて自社便で県内の物流を担っています。また、その業務の品質の高さから、大手物流企業の東北での窓口の役割も果たしています。

平成19年に急逝した先代を継いだ佐藤美通社長は、「私たちは荷主様と



事務所に掲げられた経営理念や社訓は、先代の意思を引き継いでいる

お届け先を結ぶ信頼のパートナーたるべきという先代の経営理念を引き継ぎ、これからも高品質の物流をモットーにお客様のニーズに応じていくことを心がけています」と語ります。

## 環境効果はもちろん 財務面では保険料が 600万円下がった

同社がEMS機器を導入したのは平成26年のこと。担当の菊地総務部長は、EMS機器のデモテープを見たり展示会などで実際に機器に触れるなどして、その有用性を認識していました。

さらに補助金も利用できるとのことです。事業所単位で順次導入する計画を立てていましたが、制度が変更になり、最終的には全社的に一気に導入することになったのです。

「良いものだとは分かっていたのですが、EMS機器導入の効果は思った

左から菊地喜裕部長、本田繁会長、佐藤美通社長。  
佐藤社長は自社ドライバーの経験もある



以上でした。運行管理を正確に、また、楽にできるようになり、燃費向上による燃料費の低減は期待通りでした。燃費向上は財務面もそうですが、環境に対しても貢献できています。それ以上のメリットと感じているのが保険料の抑制です(菊地部長)。

EMS機器導入により、ドライバーの意識もさらに高まり、より安全に考慮した運転意識が根付いたといえます。そしてその結果、同社の車両に対しては最高料率の保険が適用され、なんと、年間600万円の経費抑制になったのです。

## 安全運転チャレンジで無事故無違反を達成

平成27年には、さらにドライバーの運転意識を高めるできごとがありました。各都道府県にある交通安全協会では、毎年「セーフティチャレンジ」という取り組みをしています。これは一般事業所のドライバーが3人1組になって無事故無違反に挑戦するというもの。

ジャスではこれに全社をあげて参加し、郡山本店から参加した9組27人全員が無事故無違反を達成し表彰さ

れたのです。

「3人のうち1人でも違反や事故があると対象にならないので、かなり難しいチャレンジです。そのチャレンジに郡山本店は全員が無事故無違反。これは当社でも初めてのことです。他の支店は惜しくも表彰を逃しましたが、全社的に運転意識が確実に高まっていることの表れだろうと思います。これも日ごろからEMS機器で安全運転、エコドライブを心がけてきた成果だと確信しています(本田会長)。

ジャスでは、「今後もEMS機器を活



100台以上の車両に導入されているEMS機器。環境、安全、財務面で期待以上の効果を得ている

用しながら、環境負荷軽減と安全運転向上に努め、荷主様とお届け先を結ぶパートナーとしての信頼の絆をより深めていく」とのことでした。

### 会社DATA

- 設立：昭和59年7月
- 資本金：3,450万円
- 従業員数：113名
- 事業内容：一般貨物自動車運送事業、軽貨物自動車運送事業、自動車整備販売業
- 拠点：郡山本店、会津支店、福島支店、いわき支店、仙台支店
- 保有車両：114台  
(うち104台にEMS機器導入)

先代が創業時に考えたマーク。握手のマークはお客様とジャスとのパートナーシップを表している



### 郡山本店のEMS導入前と後の省エネルギー改善率上位10車両

※郡山本店のEMS導入車両32台のうち省エネルギー改善率の上位10車両の数字を表示

車両	実燃費データ		エネルギー量 (原油換算値)		省エネルギー改善率
	km/ℓ		ℓ/km		
	導入前	導入後	導入前	導入後	
1	4.47	5.80	0.22	0.17	29.74
2	4.48	5.71	0.22	0.17	27.42
3	6.76	8.20	0.14	0.12	21.4
4	4.57	5.47	0.21	0.18	19.67
5	7.49	8.96	0.13	0.11	19.65
6	7.59	8.92	0.13	0.11	17.44
7	7.02	8.11	0.14	0.12	15.58
8	4.51	5.19	0.22	0.19	14.91
9	3.68	4.16	0.26	0.23	12.95
10	7.39	8.26	0.13	0.12	11.84

さまざまなニーズに応える  
ジャスのトラック。  
大手物流の東北窓口を担うのも  
その一つ



連載『お客様訪問』では、全国のお客様の現場でお話をお伺いします。

[聞き手] 一般財団法人 環境優良車普及機構  
事業部調査役 佐藤勝昭